

単元名 新しい日本へのあゆみ

配当時間 8時間

- 単元の目標 (1) 戦後、日本は日本国憲法を制定し、民主的な国家として出発したことや、国民の努力により国民生活が向上し、国際社会の中で重要な役割を果たしてきたことを理解するとともに、戦後の人々の暮らしや日本の民主化、日本の独立などについて資料を活用して調べ、まとめることができる。
- (2) 日本国憲法の制定、オリンピック・パラリンピックの開催などに着目し、日本の政治や人々の生活が変化したことや、日本が国際社会において果たしてきた役割を考え、表現することができる。
- (3) 戦後の日本の復興や国民生活について、意欲的に追究しようとする。

標準的な展開例

06030302_001

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 空襲で破壊された大阪の様子や人々の様子の写真を基に話し合い、単元の学習問題をつかみ、学習計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 空襲で破壊された大阪の様子や終戦直後の町や人々の様子を見て、気付いたことを話し合い、単元の学習問題をつかむ。 <p>★人々は、どのような思いや願いをもって、日本を変えていこうとしたのだろう</p> <p>○学習問題について予想し、話し合う。</p> <p>○予想を基に、学習計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 調べる内容…戦後の改革、新憲法の施行と独立の回復、発展した経済と国民の生活、国際社会の中の日本 調べる方法…教科書、資料集、図書資料、インターネットの活用 表現の仕方…ノートにまとめる <p>2～3 民主的な国になるまでの様子を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 新しい国づくりと憲法について調べる。 <ul style="list-style-type: none"> 男女平等社会（女性参政権、女性議員誕生） 新しい学校教育（墨ぬり教科書、教育の目的の改革） 憲法（平和主義、基本的人権の尊重） <p>○日本の国際社会への復帰について調べる。 <ul style="list-style-type: none"> 世界の国々の対立（冷たい戦争・東西冷戦、朝鮮戦争） 日本の独立 国際連合への加盟 </p> <p>4～6 国際社会に復帰した後の日本の様子について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本の経済発展について調べる。 <ul style="list-style-type: none"> 高度経済成長のよかった点と問題点 人々の暮らしの変化について調べる。 <ul style="list-style-type: none"> 家庭電化製品の普及 住まいの変化、情報社会、平均寿命の伸び 社会保障の充実 国際社会での日本の役割を調べる。 <ul style="list-style-type: none"> 東京オリンピック・パラリンピック、万国博覧会 中国、韓国、北朝鮮、アメリカとの関係 国際社会における日本の役割 <p>7～8 単元のまとめをし、学習の振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習してきたことをノートにまとめる。 これまでの歴史学習を振り返り、歴史を学んできた意義について話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> 教科書P. 210「敗戦直後の大阪市の様子」や教科書P. 212～213「終戦直後のまちや人々の様子」の絵図を見て、当時の人々の思いを想像させる。 戦争が終わり安心する一方、厳しい生活を強いられた人々の状況を押さえる。 <p>【評】写真や絵図を基に話し合う活動を通して「主体的に学習に取り組む態度」を評価する</p> <ul style="list-style-type: none"> 前時に出てきた当時の人々の苦しい生活をなんとかしたいという願いを具現化できるように、国の制度がつくられてきていることを確認させる。 教科書P. 215「あたらしい憲法のはなし」にあるように、日本国憲法が民主的で平和を願う憲法であることを理解できるようにする。 東西冷戦の対立が深まる中で、日本とアメリカの関係が強化されていったことに気付かせる。 <p>【評】日本の民主化が進む過程を調べる活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 経済成長が技術革新や工業の発展の基に成り立ったものであること、高度成長期の人々の努力によってもたらされたものであることに気付かせる。 経済発展に伴って公害などの課題も出てきたことを押さえる。 暮らしの変化については、祖父母などに話を聞いてみるとよいことを伝える。 高級品だった品々が、経済発展による国民所得の向上や技術革新によって普及していったことを捉えさせる。 1964年の東京オリンピックを取り上げる。また、パラリンピックも同年の第2回のものを取り上げる。 日本が経済力をつけることで、国際社会の重要なメンバーとして認められていったこと、国際社会の一員として責任も大きくなっていったことを捉えさせる。 近隣諸国との関係を正常化しようと粘り強く交渉してきたが、現在もお領土などの問題が残されていることを確認させる。 戦後の日本の歩みに対して誇りをもつとともに、今後の日本の役割について考えさせる。 歴史学習で学んできたことを、これからどう生かしていくのか、話し合わせる。 <p>【評】ノートにまとめたり、歴史学習の意義を</p>

話し合う活動を通して「思考・判断・表現」
を評価する。

【 備 考 】